

注目の相対性理論批判とは

院長の相対性理論へのユニークな、決定的で明解な
図解入りの批判は、いま静かな注目を集めています。

相対性理論には間違いがある？
それも、中高年以上の素人でもよく分かる大間違いが？

「鑑に反射する光」の大ウソ、「どの観測者でも光速一定」の誤り、「等
価原理」のウソ八百。「重力で光が曲がる」ズサンな話。
とことん追求、真実を初めて証明してみせる研究論文！
本文2色刷り、見開き150頁、大図解！

目次

- 1.「鏡に反射する光」の大ウソ —相対性理論の基本図を切る—
- 2.マイケルソン・モーレーの実験
—その決定的な解釈ミスと正しい新証明—
- 3.「どの観測者でも光速一定」の誤り
- 4.「光速以上はない」のウソ
- 5.「光速不変」絶対化の誤り
- 6.「同時性の破れ」のカラクリ
- 7.「時間・長さが縮む」カラクリ
- 8.ガリレイ変換の真実と虚構のローレンツ変換
- 9.「等価原理」のウソ八百
- 10.「重力で光が曲がる」ズサンな話
- 11.「重力で波長が変わる」間違い
- 12.E=mC²のベールをはぐ

(朱雀社刊 253頁 定価1,600円+税)